

平成26年度 事業概要

『岐阜の道～岐阜の暮らしを支えます』

岐阜の道～岐阜の暮らし

岐阜国道事務所は岐阜市をはじめとする岐阜県中西部並びに福井県大野市の25市町(13市12町)にまたがる国道6路線(21号、22号、41号、156号、158号、258号)・高規格幹線道路(国道475号東海環状自動車道)を担当しています。

主な業務としては、管内地域の道路計画調査、担当道路の改築・維持・修繕・交通安全施設等の整備、落石危険箇所の防災対策等の事業、雪寒対策、道路情報の提供、道路に係る許可・承認事務及び道路利用適正化のための点検・指導・取り締まり、その他管理事務を行っています。

C o n t e n t s

1. 岐阜の暮らしを支える

2. 日常管理

3. 予防保全対策

4. 雪寒対策

5. 防災・震災対策

6. 舗装補修修繕

7. 交通安全対策

8. 道の駅事業

9. 建設機械・電気通信

10. 道路改築事業

1. 岐阜の暮らしを支える

1 生活者の視点に立った暮らしと環境の形成／安全・安心の確保

- 円滑な都市・地域活動を支えるため、幹線道路では渋滞対策を重点的に実施します。
 - ・渋滞の早期解消のため環状道路を着実に整備

- 生活道路では人優先の考え方で、きめ細かな面的な対応を実施します。
 - ・通学路等における安全安心な歩行空間の創出や面的な交通事故対策の実施

- 歩行者と自転車が安全に共存できる通行環境を整えます。
 - ・自転車走行空間の構築

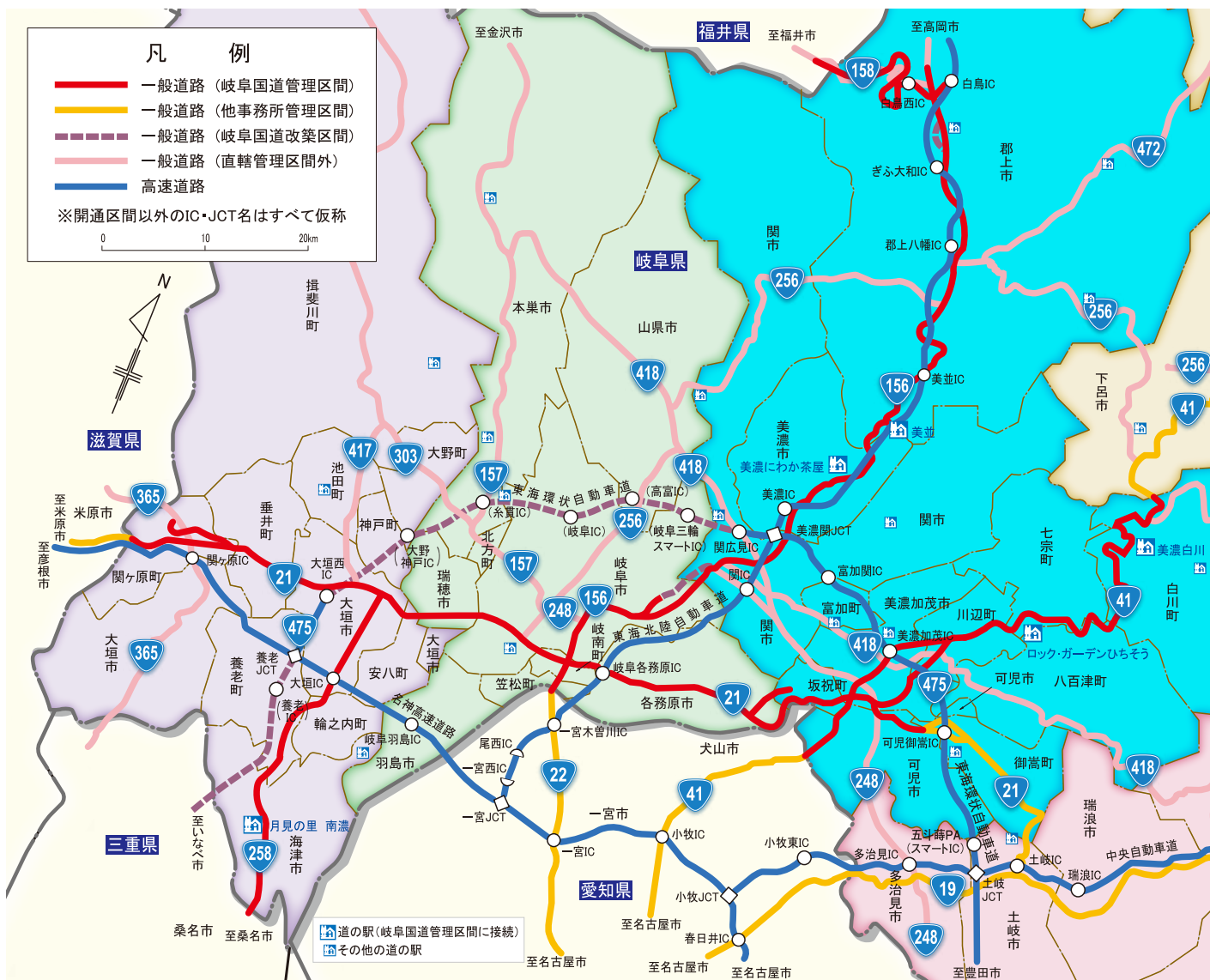
渋滞状況



岐阜駅周辺地区（整備状況）

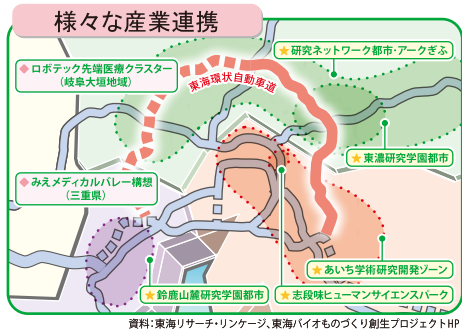


管内図



2 活力ある地域・経済社会の形成

- 我が国の競争力や地域の自立を支えるため、幹線道路ネットワークを整備します。
 - ・高規格幹線道路、地域高規格道路等の整備を推進



3 ストック型社会への転換

- 予防保全対策の本格実施などにより、戦略的な管理を進めます。
 - ・予防保全対策を重要構造物を中心に本格的に実施
 - ・構造物の特性・重要度・優先度に応じた点検・補修の実施



床版部分打ち替えによる対策

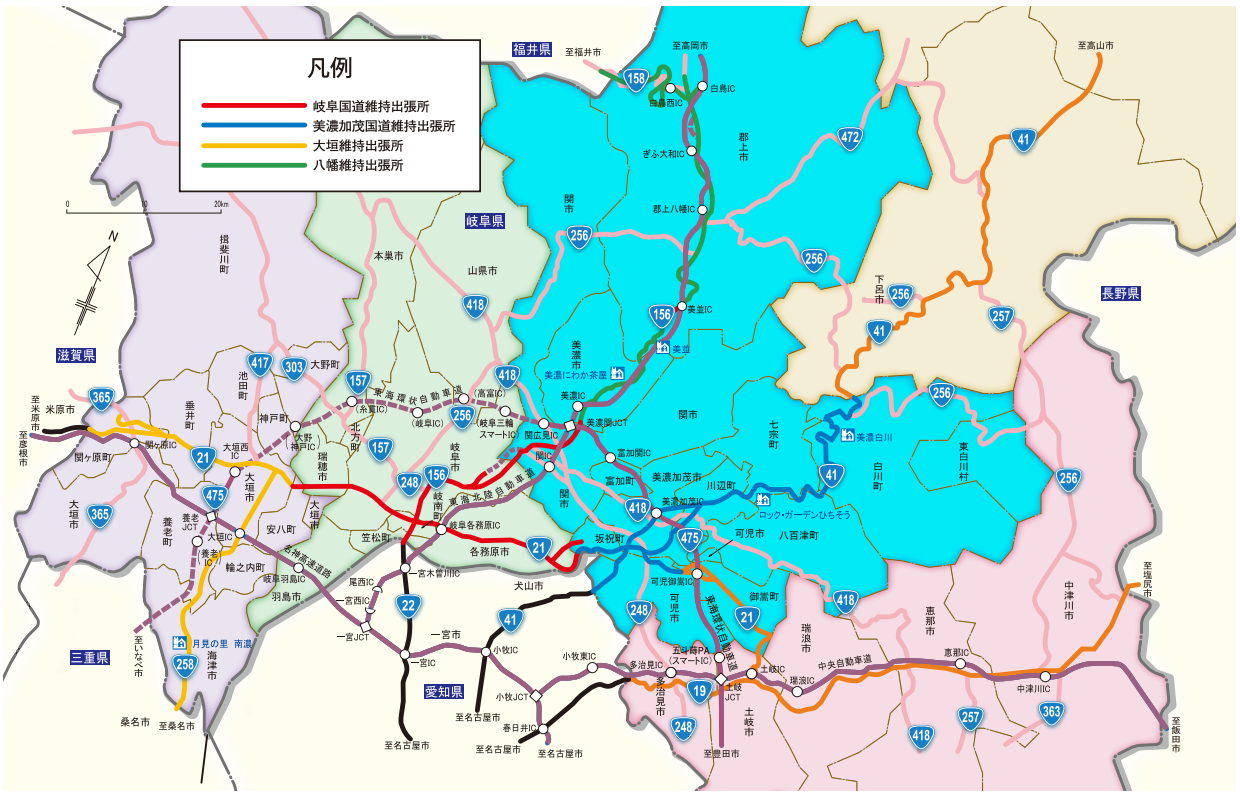


- 緊急輸送道路の耐震補強など、防災・震災対策を進めます。
 - ・大規模地震時においても、緊急輸送道路の通行を確保するため、橋脚の補強等の耐震対策を推進
 - ・豪雨・豪雪時等においても、安全な通行を確保するため、道路斜面等の防災対策や災害のおそれのある区間を回避・代替する道路整備を推進

落石対策の実施(ロックネット等)



出張所別管理区間



[異常気象時通行規制基準表]

路線名	規制区間名	区間延長	通行止
一般国道41号	上麻生規制区間 自 七宗町榎原 至 白川町河岐	11.4 (km)	連続雨量150mm 換算連続雨量100mm
	大和規制区間 自 白川町坂ノ東 至 下呂市金山町井尻	12.5 (km)	連続雨量150mm 換算連続雨量100mm
一般国道156号	吉野規制区間 自 郡上市美並町三戸字瀬上 至 郡上市八幡町稲成	6.3 (km)	連続雨量150mm 換算連続雨量130mm
	神路規制区間 自 郡上市八幡町五町 至 郡上市大和町神路	3.1 (km)	連続雨量150mm

[路線別管理延長]

路線名	路線延長	岐阜維持	美濃維持	八幡維持	大垣維持
21号	(10.9) 65.7km	(4.7) 30.6km	12.1km	—	(6.3) 23.0km
22号	2.4km	2.4km	—	—	—
41号	(9.4) 49.0km	—	(9.4) 49.0km	—	—
156号	(2.3) 72.4km	(2.3) 21.5km	—	50.9km	—
158号	11.1km	—	—	11.1km	—
258号	27.6km	—	—	—	27.6km
合計	(22.6) 228.1km	(7.0) 54.6km	(9.4) 61.0km	62.0km	(6.3) 50.5km

()はバイパス延長で外書
各管理延長は小数点第二位を四捨五入 (H26.3月現在)

舗装修繕

交通安全対策

道の駅事業

建設機械・電気通信

道路改築事業

2. 日常管理

1 道路パトロール

みなさんが安全・安心に道路を利用できるよう、管内の国道を4つの出張所で、パトロールをしています。道路路面やのり面の点検をはじめ案内標識やガードレールなど道路施設の損傷状況も確認し、異状が認められた時は速やかに補修などを行っています。

また、通行車両からの落下物の除去や道路の穴ぼこの補修も状況に応じて実施しています。

道路上の落下物回収



施設の点検



2 道路に関する申請

● 占用・乗入れ

道路内に電話・電気・水道・下水道等の施設を設置する場合や道路に乗入れ口を作る場合は、申請が必要となります。申請を受け付け、基準に見合ったものかどうかを審査し、許可・承認をします。

● 特殊車両通行許可指導・取締り業務

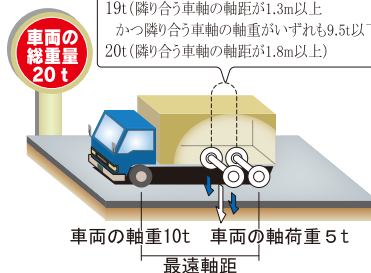
道路構造を保全し、交通の危険を防止するための特殊車両（一般的制限値を超える車両）の通行許可および制限に関する事務、特殊車両の指導・取締りを行います。

特殊車両通行許可申請におけるオンライン申請の紹介
<http://www.tokusya.ktr.mlit.go.jp/PR/>

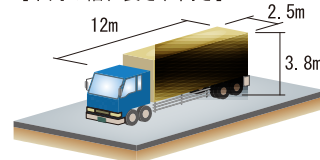
一般的制限値

[車両の総重量、軸重、隣接軸重および輪荷重]

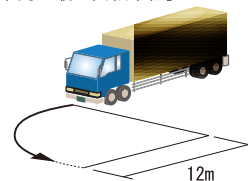
18t (隣り合う車軸の軸距が1.8m未満)
19t (隣り合う車軸の軸距が1.3m以上かつ隣り合う車軸の軸重がいずれも9.5t以下)
20t (隣り合う車軸の軸距が1.8m以上)



[車両の幅、長さ、高さ]



[車両の最小回転半径]



3 道路情報の収集・提供

道路利用者の皆さんが安全で安心して、通行できるよう、工事や事故、災害などによる通行規制情報や異常気象などによる注意・警戒情報や雨量情報等を収集し、リアルタイムな情報提供を行っています。

道路情報の収集



道路情報の提供



4 清掃・除草

安全・安心に道路が利用できるように、必要に応じて清掃や除草を実施しています。

道路清掃



除草前



除草後



3. 予防保全対策

1 橋梁点検

「安全・円滑な交通を確保する」とともに「合理的な橋梁の維持管理のための資料を得る」ことを目的として、橋梁の現状把握と異常・損傷の早期発見のために実施しています。

点検には日常管理の道路パトロールによる「通常点検」、原則5年に1回の割合で近接目視を実施する「定期点検」、地震等の災害時に行う「異常時点検」などがあります。

点検結果は、補修工事を行うための設計を実施する際の基礎資料として活用します。

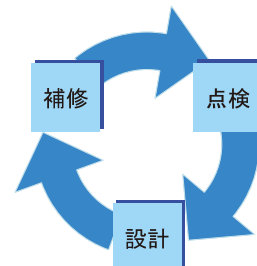
橋梁点検車による定期点検



補修状況



橋梁の計画的な管理サイクル
(アセットマネジメント)



2 防災点検

道路利用者が「安全で安心して通行できる」ことを目的として、のり面にある転石や崩壊地などの現状把握と早期発見のために点検を実施しています。

点検結果は「防災カルテ」として取りまとめ、対策工事を行うための計画や実施する際の基礎資料として活用します。

点検で発見された岩塊



岩塊の対策工事



4. 雪寒対策

1 凍結・除雪対策

積雪時、路面凍結時期における安全な通行の確保を目的として、除雪作業や路面凍結防止剤散布作業を実施しています。

除雪作業



路面凍結防止剤散布作業



2 防雪対策

積雪時、道路利用者が安全に道路を利用できるようにするために、チェーン着脱場や融雪施設等を整備しています。

5. 防災・震災対策

1 防災対策

落石や土砂崩れなどを防止するための防災対策を進めています。特に平成8年度から行っている点検で、要対策と判断された箇所の防災対策を推進しており、その対策を進めることで管内に4箇所ある異常気象時通行規制区間の緩和や解消を目指しています。

高エネルギー吸収落石防護柵



ワイヤーロープ掛け



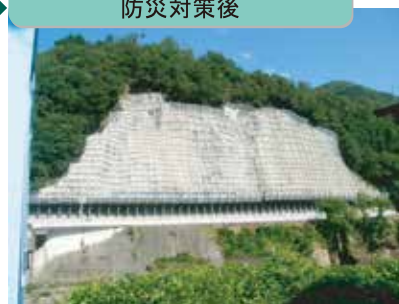
岩盤崩落



防災対策前



防災対策後



2 震災対策

発生が予想される東海地震や東南海・南海地震に対する、震災対策として橋脚の補強を行い、地震からの倒壊を防ぎます。

補強方法として、今あるコンクリート橋脚の外側を鋼板やコンクリートなどの補強材で巻立てることなどを実施します。その他、地震発生時に橋が落下することを防ぐための落橋防止装置を設置する対策も併せて実施しています。

橋脚補強(鋼板巻立て)



対策後



落橋防止装置



対策後



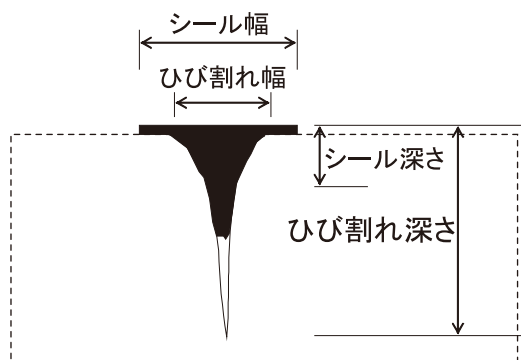
6. 舗装補修修繕

1 舗装補修修繕工事

「安全・安心に通行できる」ようにするため、傷んだ道路の舗装を補修修繕しています。

割れ目の補修は、シーลと呼ばれる瀝青質材料を使って埋めています。又、路面の凸凹に対しては、部分的な削り取り作業等の補修を行い舗装の平坦性などの確保を図ります。その後何年か経過して、さらに割れ目が増えたり凸凹が大きくなったときに、古い舗装を削って新しい舗装にかえる修繕工事を行います。

割れ目の補修



補修前 路面に亀甲状のひび割れ発生



補修後 ひび割れ箇所の充填補修



わだちの補修

わだちの調査



補修前 路面横断方向にわだち掘れ発生



補修後 凸部を削りとり平坦性を回復



7. 交通安全対策

1 交通事故対策

交通事故対策への投資効率を最大限に高めるため、事故の危険性が高い特定の区間を選定し、事故要因に即した効果の高い対策を実施する。「事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)」を推進しています。

- 21号各務原1交差点改良事業(各務原市鵜沼各務原町)
今年度は調査設計・用地取得・工事を推進します。
- 156号小瀬6番町交差点改良事業(関市小瀬中野)
今年度は調査設計・用地取得を推進します。
- 258号大垣インター取付改良事業(大垣市内原)
今年度は調査設計・工事を推進します。

21号楽田交差点(カラー舗装)



2 交通安全対策

通学路や特定経路などにおいて、安全歩行空間の確保のため、バリアフリー対応の歩道整備を実施しています。

- 21号鵜沼歩道整備事業(各務原市鵜沼宝積寺町)
今年度から調査設計に着手します。
- 41号七宗歩道整備事業(加茂郡七宗町)
今年度から調査設計に着手します。
- 156号徳永歩道整備事業(郡上市大和町徳永)
今年度は調査設計・用地取得・工事を推進します。

156号中津屋歩道整備(平成25年9月)



8. 道の駅事業

1 岐阜国道管内の「道の駅」

道の駅防災機能の強化として道の駅「美濃にわか茶屋」に引き続き、平成20年12月に道の駅「美濃白川」平成25年3月に「ロックガーデンひちそう」の防災型トイレが完成しました。両駅とも災害時・非常時に断水しても使用できる屋外トイレを導入しています。

また、全ての道の駅において道路情報や地域の情報等を提供します。



※ 岐阜国道管理区間に接続する道の駅を表示。

9. 建設機械・電気通信

1 建設機械

道路の安全性の確保を目的として、効率化・省力化や環境等に考慮した維持用・除雪用機械を配備しています。

- 道路維持用機械
パトロールカー、路面清掃車、トンネル清掃車等
- 道路除雪用機械
凍結防止剤散布車、除雪トラック、除雪グレーダー、ロータリー除雪車等

パトロールカー



照明車



ロータリー除雪車



舗装
修繕
繕

交通安全対策

道の駅事業

建設機械・電気通信

道路改築事業

2 災害対策支援

風水害、地震等により道路に災害が発生した場合、迅速な応急対策や被害の拡大を防止するために照明車を配備し、派遣を行っています。

3 電気通信

- 多重無線通信(マイクロ)網
光ファイバ通信網とそれぞれのメリットを活かして、道路の管理業務の円滑な遂行と、災害時の情報連絡手段の確保のために 設置しています。



- 道路情報システム
リアルタイムに道路状況を把握するため道路監視カメラや雨量・凍結センサーを設置し、把握した道路情報や工事規制情報などを提供するために情報板を設置しています。



- 道路照明
道路交通の安全を確保するため、様々な場所に適した道路照明を設置しています。省エネルギーと環境に寄与するためLED照明の整備を進めています。

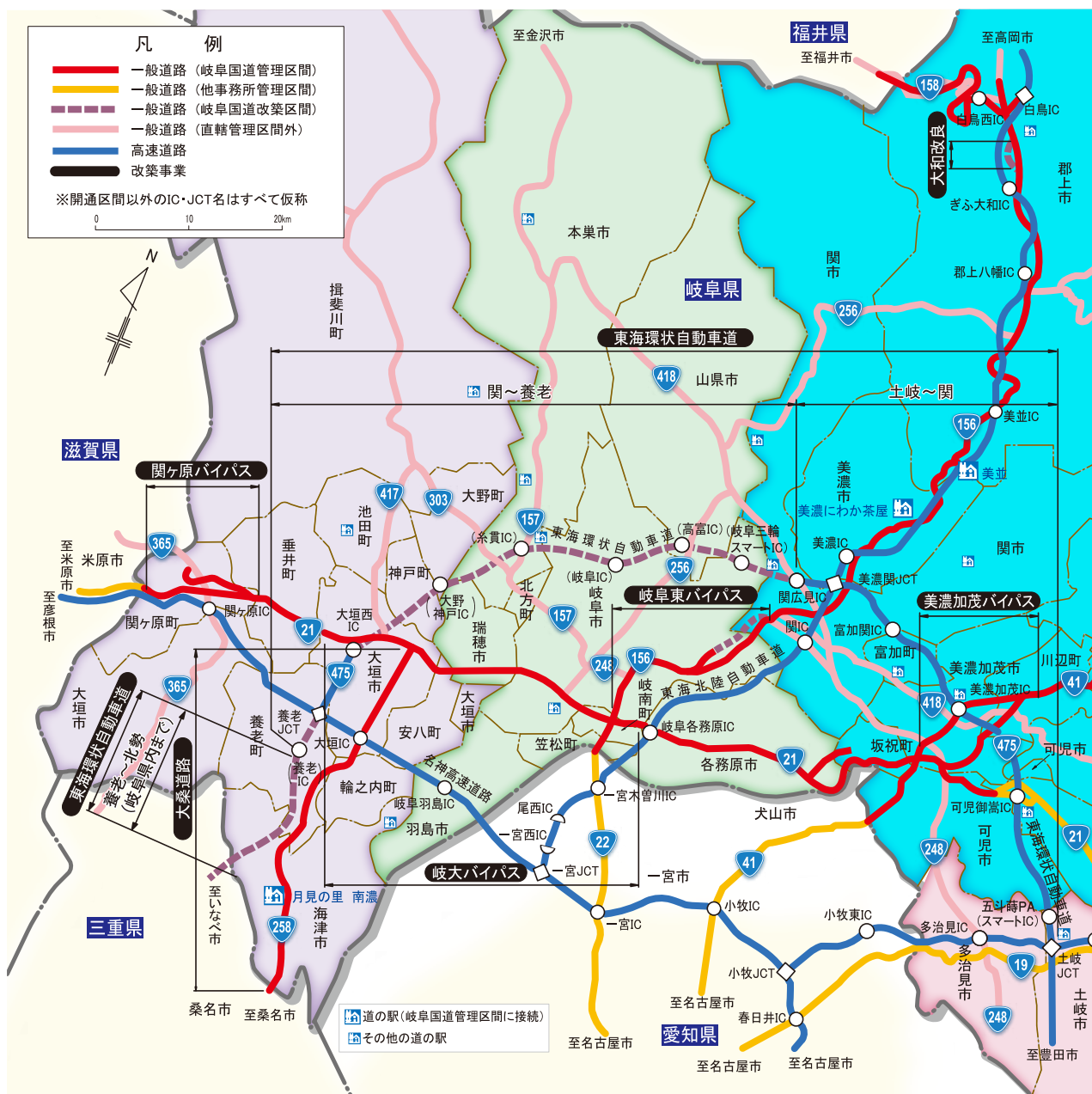


- トンネル防災設備
トンネル内の交通安全や万一の事故時の人命財産を守るため、トンネル照明や防災設備を設置しています。トンネル照明もLED照明の整備を進めています。



10. 道路改築事業

岐阜国道事務所の道路改築事業



改築事業個所の状況

東海環状自動車道
養老JCT～養老IC（仮称）
（養老町）



東海環状自動車道
大野神戸IC（仮称）～大垣西IC
（大垣市興福地）



岐阜東バイパス
（岐阜市岩田西）



未来への道を切り拓く、MAGロード

目 的

- ①環状道路機能の発揮による名古屋圏の交通円滑化 ②地域経済の支援 ③地域連携の強化

整備効果

- ◆交通の円滑化
 - ① 東海環状自動車道の内側に点在する渋滞箇所が解消・緩和します。
 - ② 環状道路の形成により、渋滞時や災害による通行規制時にルート選択枝が拡大します。
- ◆地域の開発ポテンシャルの向上
ICが新たに設置されることにより、企業立地等の開発ポテンシャルが向上します。
- ◆緊急医療ネットワークの強化
西回り区間の整備により、新たに約43万人が岐阜大学医学部附属病院に30分以内に行けるようになり、医療サービスが大幅に向上します。

ルートの選択枝の拡大

- 好きなルートを選択！



緊急医療・産業連携ネットワークの強化

- 新たに救急センターへ30分以内で行ける地域が広がり、また、周辺や愛知県・三重県内と広域的な産業連携が可能となります。

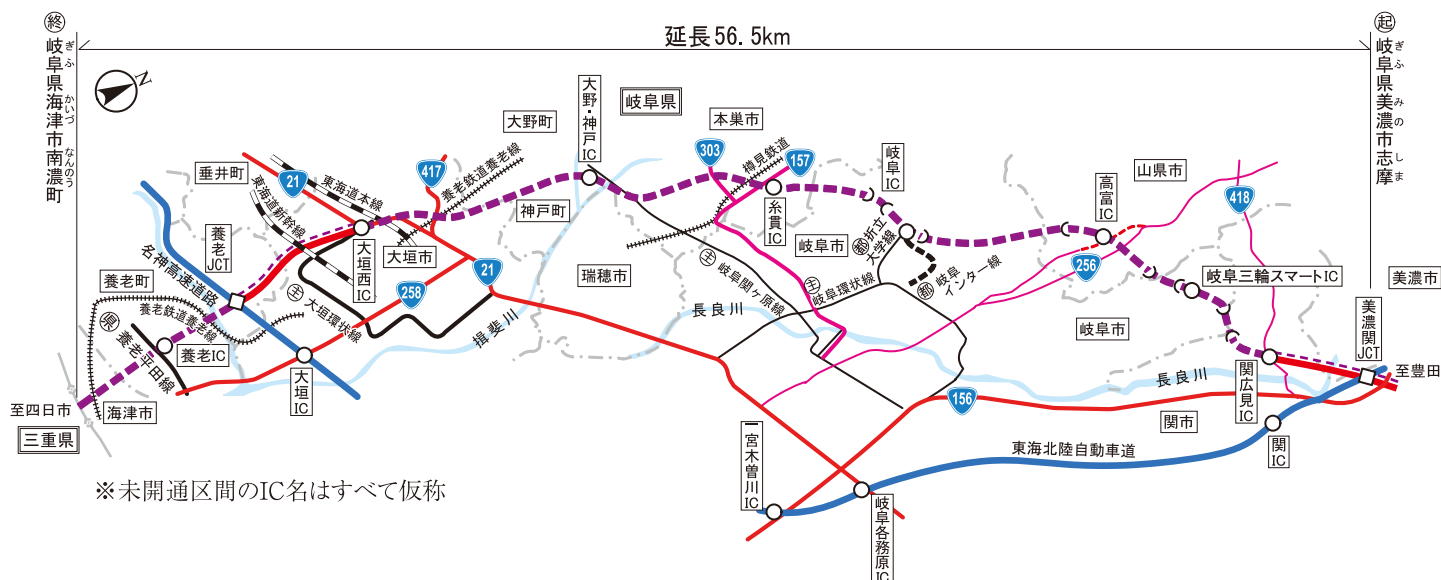


資料：岐阜国道事務所資料

※資料：カラー「緊急事態における経過時間と死亡率の関係(1981)」

今年度の事業内容

- ◆美濃関JCT二期線工事を推進します。
- ◆関広見IC～高富IC(仮)の用地取得を継続、改良・橋梁下部、上部及びトンネル工事を推進します。
- ◆高富IC(仮)～糸貫IC(仮)の調査・設計を推進し、用地取得に着手します。
- ◆糸貫IC(仮)～大野・神戸IC(仮)の用地取得を推進し、改良工事、橋梁下部工事に着手します。
- ◆大野・神戸IC(仮)～大垣西ICの用地取得を継続、橋梁下部、上部工事を推進します。
- ◆養老JCT～養老IC(仮)の用地取得を継続、橋梁下部、上部工事を推進します。
- ◆養老IC(仮)～三重県境間は、引き続き用地取得、調査・設計、橋梁下部工事を推進します。



10. 道路改築事業

21

ぎふなんぶおうだん
岐阜南部横断ハイウェイ

ぎだい

岐大バイパス

岐阜地域と西濃地域を結ぶ地域連携軸

目的

- ①地域間の交流・連携を支援
- ②幹線道路ネットワークの構築
- ③慢性的な渋滞の緩和

今年度の事業内容

- ◆大垣市内の6車線化に向け、地質調査を推進します。

整備効果

- ◆地域間の交流・連携を支援

- ①大垣市～各務原市IC間の所要時間が約5割(27分)短縮することが見込まれます。
- ②高規格幹線道路(東海環状自動車道・東海北陸自動車道)へのアクセスを改善します。

大垣市～各務原市間の所要時間短縮

所要時間の変化



出典：H17道路交通センサス

21

せきが はら
関ヶ原バイパス

関西圏と中京圏を結ぶ交通要衝路線

目的

- ①幹線機能の強化
- ②交通渋滞の緩和
- ③沿道環境の改善

今年度の事業内容

- ◆岐阜県不破郡関ヶ原町玉～同県同郡同町今須の都市計画決定に向け調査設計を推進します。

整備効果

- ◆冬期の交通機能の改善

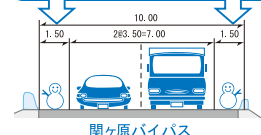
関ヶ原バイパスの整備により、降雪時や路面凍結時等の安全性を確保します。

- ◆沿道環境の改善

現道の国道21号の大型車交通量が約50%減少し、夜間要請限度をクリアすることが見込まれます。

除雪用スペースを確保

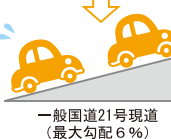
十分な除雪用スペースを確保できる関ヶ原バイパスでは、スムーズな通行が期待されます。



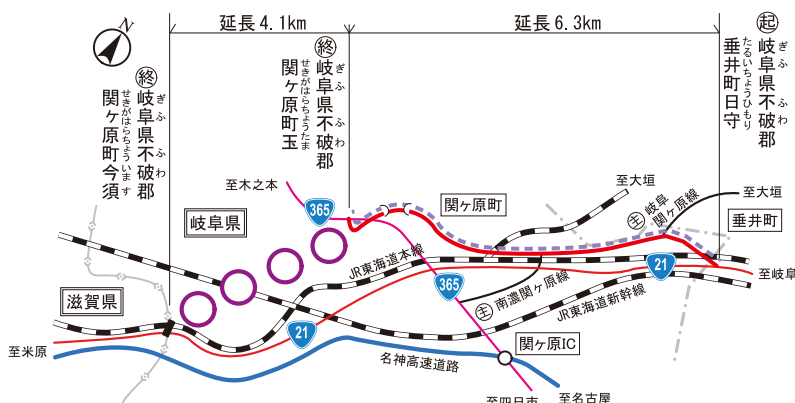
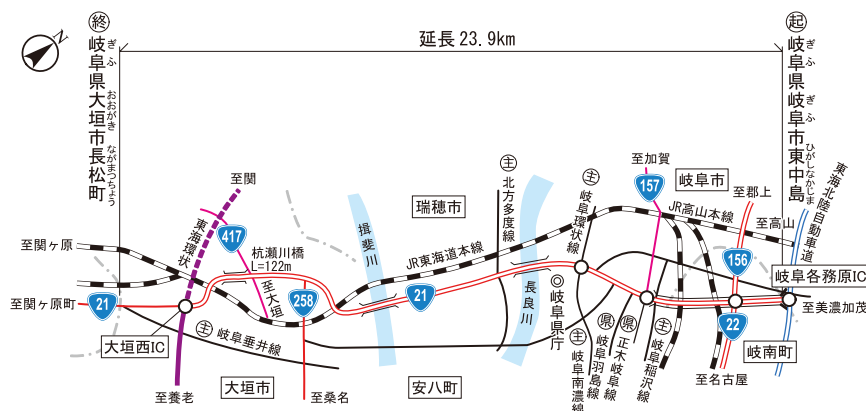
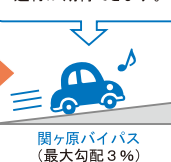
冬季の交通機能確保

冬季の安全性確保

降雪などによる路面環境の悪化で、スリップや立ち往生する車が発生し、渋滞してしまう。



現道に比べて緩やかなバイパスは、安全な通行が期待できます。



41

みのかも 美濃加茂バイパス

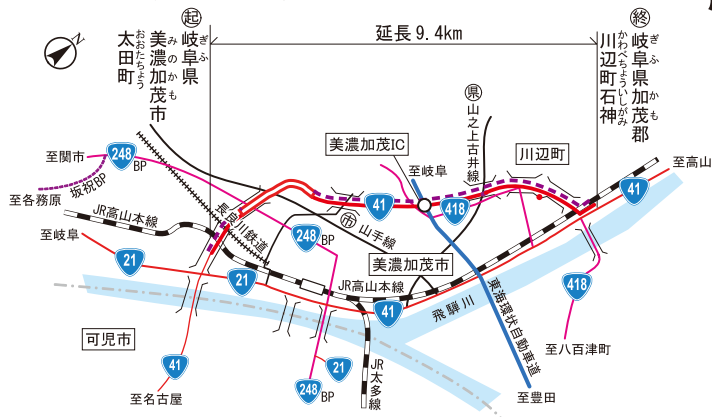
東海環状自動車道と連結する広域交流路線

目的

- ①慢性的な渋滞の緩和
- ②地域づくりの支援(産業、観光等)
- ③沿道環境の改善

今年度の事業内容

- ◆美濃加茂市太田町の太田町交差点の立体化に向け調査設計を推進します。

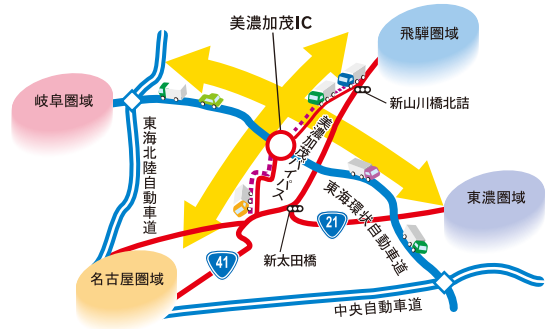


整備効果

- ◆交通の円滑化
美濃加茂バイパスの完成により、渋滞損失時間が約5割減少することが見込まれます。
- ◆産業連携の促進
東海環状自動車道と一体となって、周辺地域へのアクセス性が向上し、地元産業を支援します。

産業連携の促進

- 東部区間開通で美濃・関周辺から各地へのアクセスが向上!



156

ぎふひがし 岐阜東バイパス

岐阜地域の骨格をなす放射道路

目的

- ①幹線道路ネットワークの構築
- ②慢性的な渋滞の緩和
- ③地域開発の支援

今年度の事業内容

- ◆関市内の山田交差点の交差点改良に向け用地取得を推進します。



整備効果

- ◆交通の円滑化
岐阜東バイパスの完成により、交通混雑が大幅に改善することが見込まれます。

交通混雑緩和



混雑度(※2)と交通状況	
混雑度	1.0未満
交通状況	円滑な走行が可能
	1.00～1.25未満
	ピーク時混雑の恐れ
	1.25～1.75未満
	ピーク時を中心に混雑

資料：道路の交通量(日本道路協会)より

10. 道路改築事業

156

やまと
大和改良

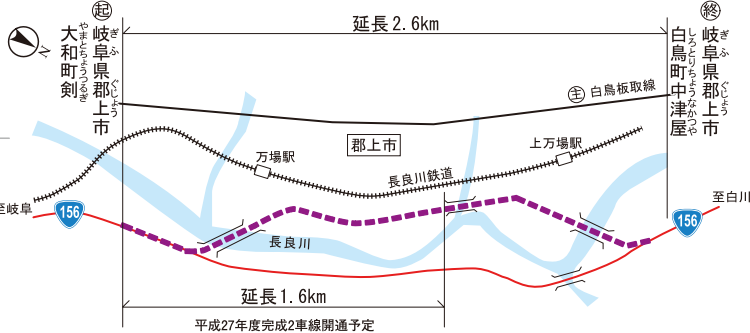
防災危険箇所を迂回する機能強化路線

目的

- ①災害に強い道路機能の確保
- ②交通安全性の向上

今年度の事業内容

- ◆剣・万場地区の橋梁上・下部工及び万場地区の改良を推進します。



整備効果

- ◆リスクの回避
落石、崩壊の危険のある現道を迂回することにより、安全・安心を確保します。

リスクの回避



- 山側のリスク回避
緩やかなカーブで走行安全性が向上し、落石の心配が無い道路となります。また日当たりも良くなり路面凍結の心配も無くなります。
- 川側のリスク回避
平地部を通過することにより、路面の崩落等の心配も無くなります。



258

だいそう
大桑道路

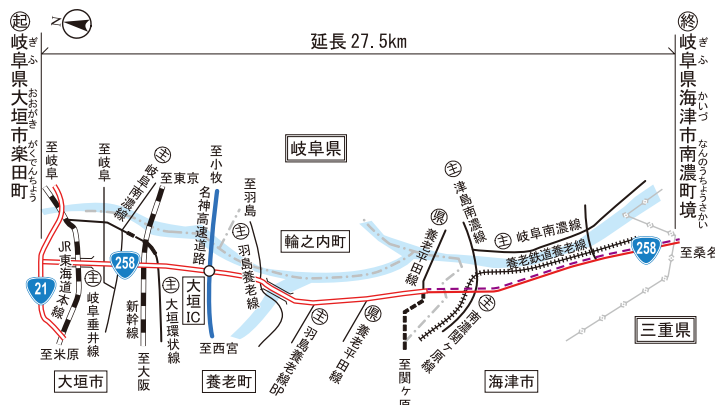
西濃地域と北勢地域を連携する南北軸

目的

- ①交通混雑の緩和
- ②地域間交流・連携の強化
- ③地域産業の支援

今年度の事業内容

- ◆県道養老平田線以南の4車線化の調査設計を推進します。



整備効果

- ◆交通の円滑化
全線4車線化により、交通混雑の解消が見込まれます。
- ◆緊急医療ネットワークの強化
高度医療機関(大垣市民病院)への30分到達圏域人口が約1割増加します。

緊急医療ネットワークの強化



資料：岐阜国道事務所資料

海津市到達圏人口の増加

(人口) 0 5,000 10,000 15,000 20,000



平成26年度 岐阜国道事務所 事業費

単位:百万円

工 種	路線名	市 町 村 名	事 業 名	事業費	備 考
改 築	21	岐阜市～大垣市	岐大バイパス	20	
改 築	21	垂井町～関ヶ原町	関ヶ原バイパス	10	
改 築	41	美濃加茂市～川辺町	美濃加茂バイパス	10	
改 築	156	郡上市	大和改良	750	
改 築	156	岐南町～関市	岐阜東バイパス	150	
改 築	258	大垣市～海津市	大桑道路	10	
改 築	475	土岐市～関市	東海環状自動車道(土岐～関)	1,900	
改 築	475	関市～養老町	東海環状自動車道(関～養老)	27,700	
改 築	475	養老町～海津市	東海環状自動車道(養老～北勢)	790	
交通安全	21	各務原市	岐阜21号交差点改良等	282	各務原1交差点改良(各務原市) 234 鵜沼歩道整備(各務原市) 48
交通安全	41	七宗町	岐阜41号交差点改良等	51	七宗歩道整備(七宗町) 51
交通安全	156	関市、郡上市	岐阜156号交差点改良等	642	小瀬6番町交差点改良(関市) 159 徳永歩道整備(郡上市) 483
交通安全	258	大垣市	岐阜258号交差点改良等	15	大垣インター取付改良(大垣市) 15

※ 市町村名は平成26年4月1日現在で作成。

※ 事業費については業務取扱費を含んでいない。

舗
装
修
繕

交
通
安
全
対
策

道
の
駅
事
業

建
設
機
械
・
電
気
通
信

道
路
改
築
事
業

Information

国土交通省 中部地方整備局 岐阜国道事務所

〒 500-8262 岐阜市茜部本郷1-36-1
TEL.058-271-9811(代表) FAX.058-271-3175(代表)

総務課	058-271-9811	調査課	058-271-9815
経理課	058-271-9812	(東海環状担当	058-271-9819)
用地第一課	058-271-9813	管理第一課	058-271-9817
用地第二課	058-271-9834	管理第二課	058-271-9818
工務課	058-271-9814	交通対策課	058-271-9828
計画課	058-271-9816	防災情報課	058-271-9870

出張所

東海環状自動車道出張所

〒 501-1135 岐阜市木田478-1
TEL.058-234-7074 FAX.058-234-7075

大垣維持出張所

〒 503-0997 大垣市長松町高西1081-1
TEL.0584-91-5028 FAX.0584-91-5377

岐阜国道維持出張所

〒 500-8262 岐阜市茜部本郷1-36-1
TEL.058-271-9717 FAX.058-271-9562

美濃加茂国道維持出張所

〒 505-0027 美濃加茂市本郷町3-2-12
TEL.0574-26-2151 FAX.0574-28-2062

八幡維持出張所

〒 501-4223 郡上市八幡町稲成525-1
TEL.0575-65-3938 FAX.0575-65-4125



ぎふこくナビ

国道の道路情報や気象情報をリアルタイムでお知らせします。
ぜひ、アクセスしてご利用ください。

ぎふこく

Click!

～パソコンから～
<http://www.cbr.mlit.go.jp/gifu/>



～携帯電話から～
<http://mobile.chubu-its.jp/>

